



えんだより

2020年度 第11号 2月 きよせ保育園

朝晩の冷え込みが厳しい毎日ですが、肌を刺すような冷たい風にも負けず元気に登園してくる子ども達の姿は、入園当初よりもずっと大きく感じます。2月は「逃げる月」ともあって、あっという間に過ぎ去ってしまいます。子ども達が楽しい思い出を1つでも多く作れるような保育をしていきたいと思ひます。

園長 中村清志

2月の予定

お知らせとお願ひ

1日	月	体操教室5歳 ちゅうりっぷ組
2日	火	節分
5日	金	体操教室1歳
8日	月	体操教室2歳 分園
12日	金	体操教室4歳 ばら組
15日	月	体操教室5歳 ちゅうりっぷ組
17日	水	0歳児健診 誕生日会
19日	金	松宮先生来園
22日	月	体操教室4歳 ばら組
26日	金	体操教室2歳 分園

*保護者カードは、保育園の安全管理と不審な侵入者を識別するため身に付けていただひています。これからもご協力お願ひいたします。

*降園時も事故が増えています。お子様と必ず手をつなぎ登降園をお願ひいたします。お子様ひとりで道路を歩くことのないようにしてください。お迎えにいらしたら廊下や階段で、お子様が遊んだり、避難滑り台に登ったりすることのないようにしてください。小さなお友達もいますので、転倒防止の為走ることのないようお声がけもお願ひいたします。

進級に向けて

残りの2カ月間、子どもたちが進級を楽しみにできるような活動を沢山取入れながら自信につながるようにしていきたくと思ひます。お子様に不安な様子がみられる場合は担任にお知らせください。



幼児クラスのかがやきについて

予定しておりました幼児クラスのかがやきですが、新型コロナウイルス感染者の減少する見込みがなく、ウイルス検査を必要とするリスクを避けるため中止とさせていただきます。大変申し訳ございません。

「生きた言葉」をみにつけよう

幼児期に言葉の力を育てるために必須とされているのが「読み聞かせ」です。読み聞かせは、動画ではなく保護者の皆様や保育士が、自分の声で繰り返し読んであげることが大切とされています。最初は言葉を聞いてもうまくイメージできなかった子どもも、繰り返し読んでもらううちに、絵を注意深く見たり、友達や家族の反応に共感したりしながら自らのイメージを深めていきます。言葉を覚えさせることでも、勉強のためでもなく、子どもが心から絵本の世界を楽しむことで、言葉の意味を考える応用力が育ち「生きた言葉の力」が身につきます。この力が小学校に上がり授業が難しいと感じるようになる4年生以降に役立つそうです。まだまだ先の事と思わず、幼児期に耳に入る生身の大人の語りを大切にしましょう。「生きたことば」はこれから先の学習に欠くことができない考える力の基礎となると思ひます。